

# 一般高齢者の生活実態について

# 引用資料1: 国民生活基礎調査の概要

## 1 目的

厚生労働行政の基礎資料とするため、保健、医療、福祉、年金、所得等国民生活の基礎的事項を調査（昭和61年を初年として3年ごとに大規模調査、中間の各年に簡易調査を実施）

## 2 調査方法

平成22年国勢調査に基づき無作為抽出した世帯に、あらかじめ調査員が調査票を配布  
世帯員が自ら記入した後、後日、調査員が回収

## 3 引用した調査年次の集計結果及び集計客体

### (1) 平成25年 大規模調査(平成25年6、7月実施)

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
世帯票・健康票	295,367世帯	235,012世帯	234,383世帯
所得表・貯蓄票	36,419世帯	27,081世帯	26,387世帯
介護票	7,270世帯	6,463世帯	6,342世帯

※集計客体数は回収客体数から集計不能なものを除いた数

### (2) 平成27年 簡易調査(平成27年6月、7月実施)

	調査客体数	回収客体数	集計客体数
世帯票・健康票	59,425世帯	46,651世帯	46,634世帯
所得表・貯蓄票	9,036世帯	6,880世帯	6,706世帯

## 4 高齢者世帯の定義

65歳以上の者のみで構成するか、又はこれに18歳未満の未婚の者が加わった世帯をいう

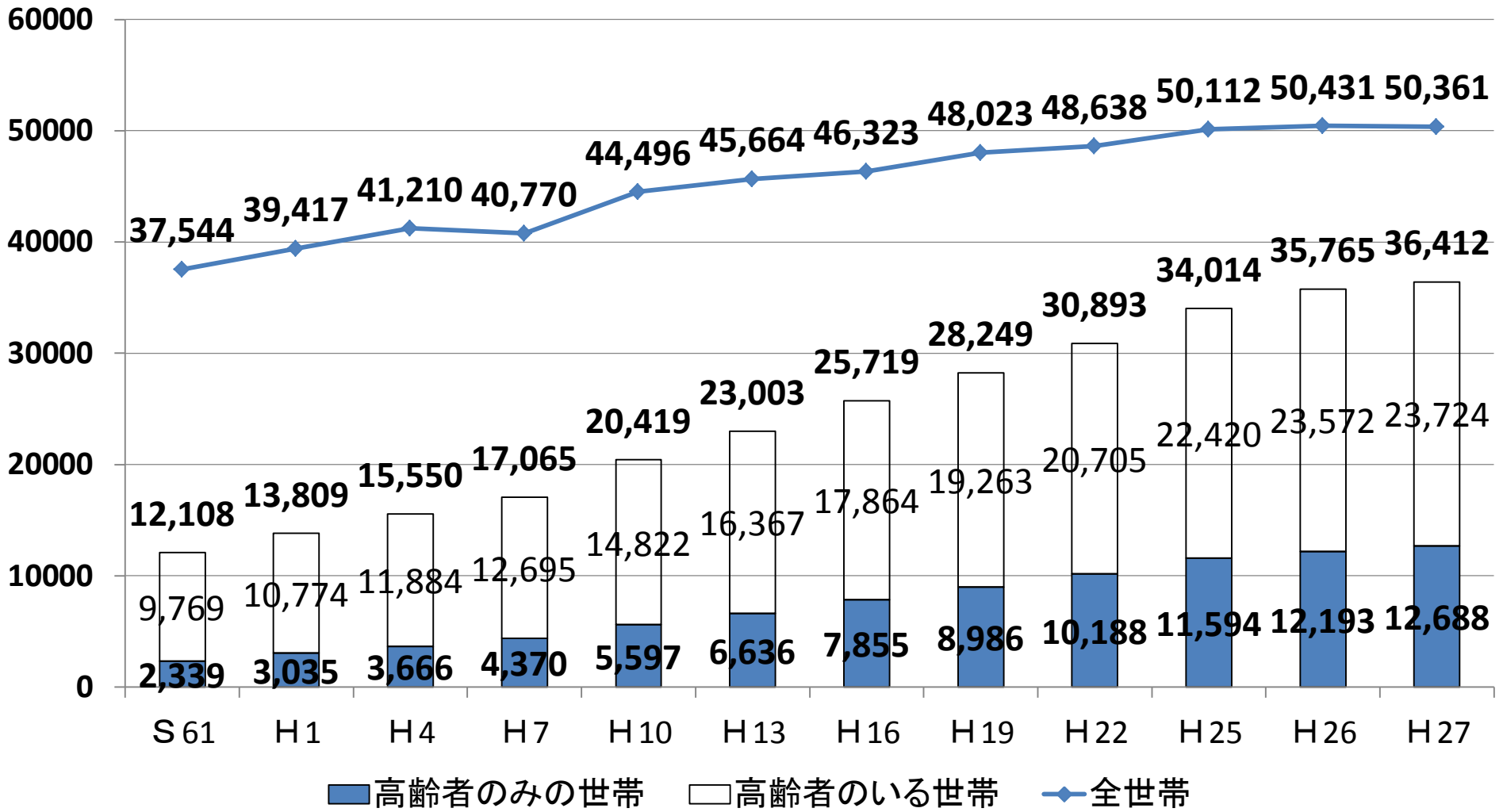
## 引用資料2: 高齢社会白書の概要

- ・高齢社会白書は、高齢社会対策基本法に基づき、平成8年から毎年政府(内閣府)が国会に提出している年次報告書
- ・高齢化の状況や政府が講じた高齢社会対策の実施の状況、また、高齢化の状況を考慮して講じようとする施策について明らかにしている

# 1 高齢者世帯数の推移

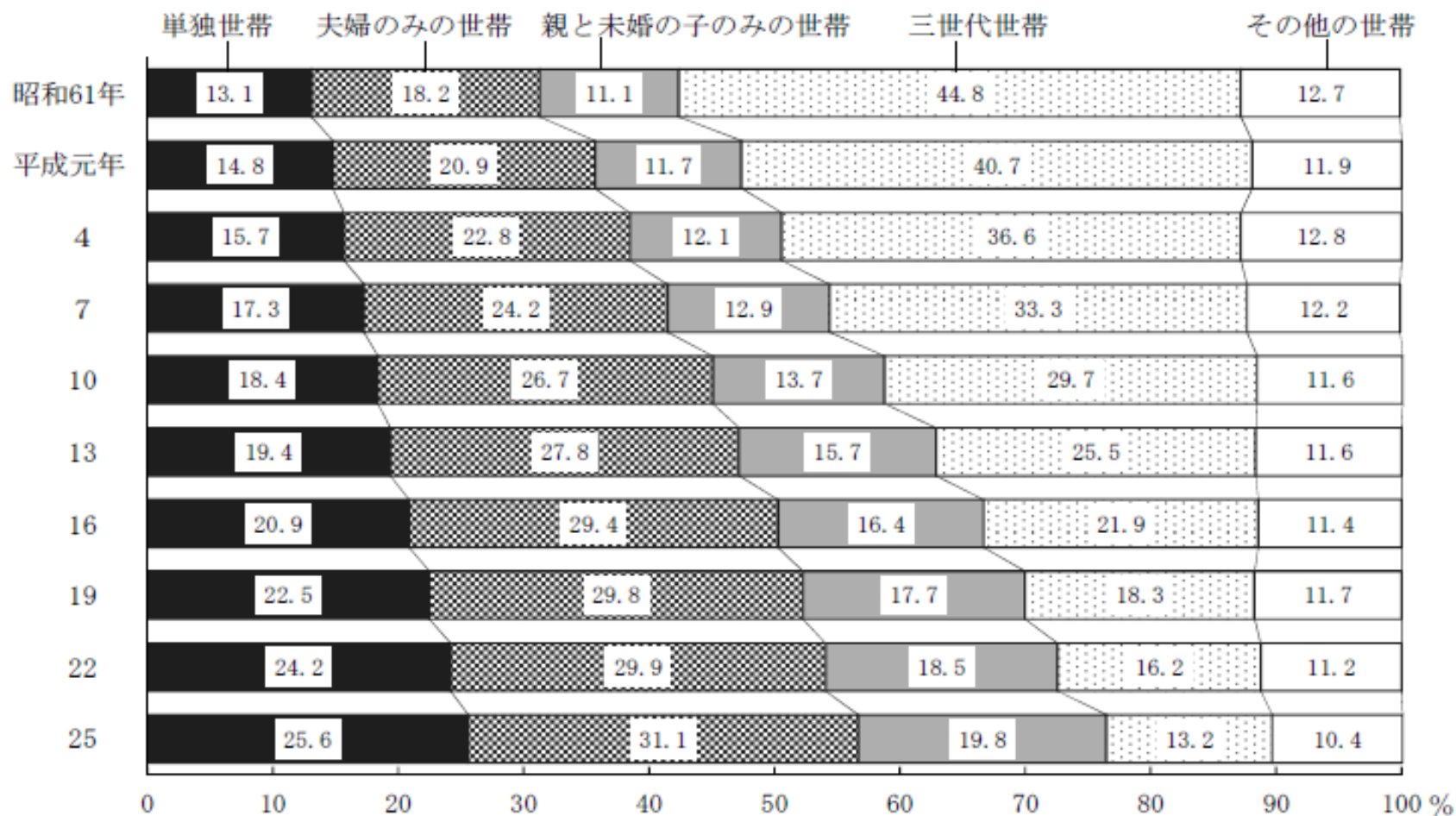
# 世帯数 年次推移

単位：世帯数



厚生労働省「平成27年 国民生活基礎調査の概要」より作成

## 世帯構造別にみた65歳以上の者のいる世帯数の構成割合の年次推移

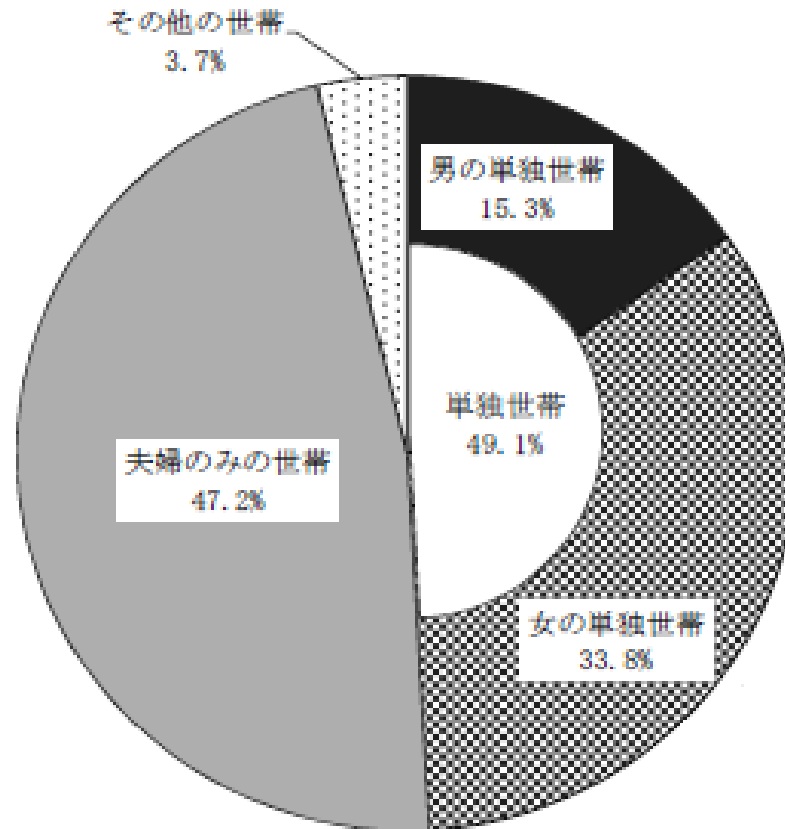


注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。

2) 「親と未婚の子のみの世帯」とは、「夫婦と未婚の子のみの世帯」「ひとり親と未婚の子のみの世帯」をいう。

# 高齢者世帯の世帯構造

平成27年



注：「その他の世帯」には、「親と未婚の子のみの世帯」及び「三世帯世帯」を含む。

## 高齢者世帯の世帯構造の年次推移

年次	高齢者世帯	単独世帯	単独世帯		夫婦のみの世帯	その他の世帯
			男の単独世帯	女の単独世帯		
推 計 数 (単位：千世帯)						
昭和61年	2 362	1 281	246	1 035	1 001	80
平成元年	3 057	1 592	307	1 285	1 377	88
4	3 688	1 865	348	1 517	1 704	119
7	4 390	2 199	449	1 751	2 050	141
10	5 614	2 724	555	2 169	2 712	178
13	6 654	3 179	728	2 451	3 257	218
16	7 874	3 730	906	2 824	3 899	245
19	9 009	4 326	1 174	3 153	4 390	292
22	10 207	5 018	1 420	3 598	4 876	313
25	11 614	5 730	1 659	4 071	5 513	371
26	12 214	5 959	1 909	4 049	5 801	455
27	12 714	6 243	1 951	4 292	5 998	473
構 成 割 合 (単位：%)						
昭和61年	100.0	54.2	10.4	43.8	42.4	3.4
平成元年	100.0	52.1	10.0	42.0	45.0	2.9
4	100.0	50.6	9.4	41.1	46.2	3.2
7	100.0	50.1	10.2	39.9	46.7	3.2
10	100.0	48.5	9.9	38.6	48.3	3.2
13	100.0	47.8	10.9	36.8	49.0	3.3
16	100.0	47.4	11.5	35.9	49.5	3.1
19	100.0	48.0	13.0	35.0	48.7	3.2
22	100.0	49.2	13.9	35.3	47.8	3.1
25	100.0	49.3	14.3	35.1	47.5	3.2
26	100.0	48.8	15.6	33.2	47.5	3.7
27	100.0	49.1	15.3	33.8	47.2	3.7

注：1)平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。

2)「その他の世帯」には、「親と未婚の子のみの世帯」及び「三世帯世帯」を含む。

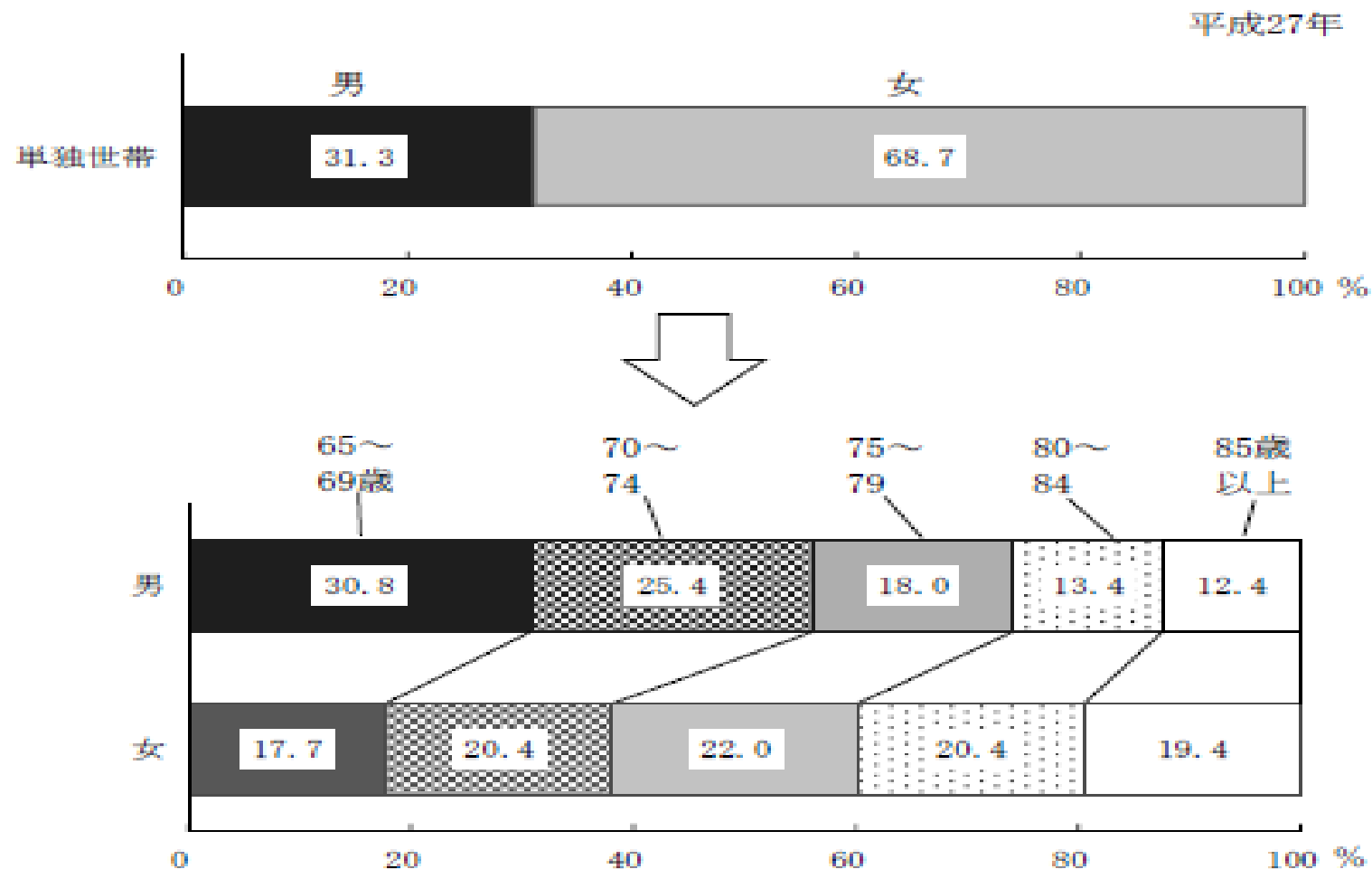


# 65歳以上の者の家族形態の年次推移

年次	65歳以上の者	単独世帯	夫婦のみの世帯	子と同居	子夫婦同居		配偶者のいない子と同居	その他の親族と同居	非親族と同居
					子夫婦同居	配偶者のいない子と同居			
推 計 数 (単位：千人)									
昭和61年	12 626	1 281	2 784	8 116	5 897	2 219	409	37	
平成元年	14 239	1 592	3 634	8 539	6 016	2 524	445	29	
4	15 986	1 865	4 410	9 122	6 188	2 934	549	41	
7	17 449	2 199	5 125	9 483	6 192	3 291	611	31	
10	20 620	2 724	6 669	10 374	6 443	3 931	816	36	
13	23 073	3 179	7 802	11 173	6 332	4 841	878	41	
16	25 424	3 730	9 151	11 571	5 995	5 576	916	55	
19	27 584	4 326	10 122	12 034	5 406	6 629	1 056	45	
22	29 768	5 018	11 065	12 577	5 203	7 374	1 081	27	
25	32 394	5 730	12 487	12 950	4 498	8 452	1 193	33	
26	34 326	5 959	13 043	13 941	4 728	9 213	1 339	44	
27	34 658	6 243	13 467	13 526	4 347	9 179	1 370	52	
構 成 割 合 (単位：%)									
昭和61年	100.0	10.1	22.0	64.3	46.7	17.6	3.2	0.3	
平成元年	100.0	11.2	25.5	60.0	42.2	17.7	3.1	0.2	
4	100.0	11.7	27.6	57.1	38.7	18.4	3.4	0.3	
7	100.0	12.6	29.4	54.3	35.5	18.9	3.5	0.2	
10	100.0	13.2	32.3	50.3	31.2	19.1	4.0	0.2	
13	100.0	13.8	33.8	48.4	27.4	21.0	3.8	0.2	
16	100.0	14.7	36.0	45.5	23.6	21.9	3.6	0.2	
19	100.0	15.7	36.7	43.6	19.6	24.0	3.8	0.2	
22	100.0	16.9	37.2	42.2	17.5	24.8	3.6	0.1	
25	100.0	17.7	38.5	40.0	13.9	26.1	3.7	0.1	
26	100.0	17.4	38.0	40.6	13.8	26.8	3.9	0.1	
27	100.0	18.0	38.9	39.0	12.5	26.5	4.0	0.1	

注：平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。

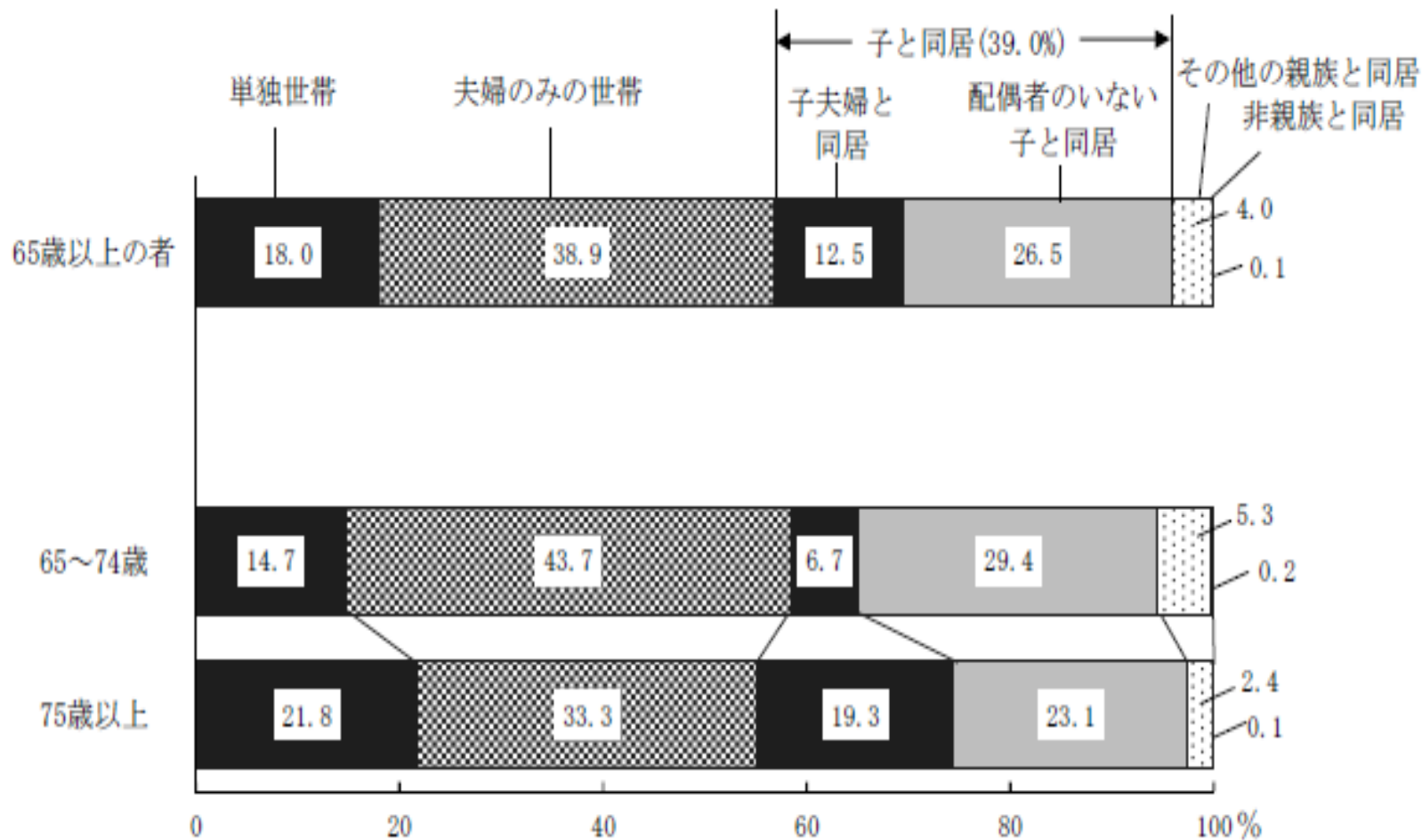
## 65歳以上の単独世帯の性・年齢構成



厚生労働省「平成27年 国民生活基礎調査の概要」

# 年齢階級別にみた65歳以上の者の家族形態

平成27年



厚生労働省「平成27年 国民生活基礎調査の概要」

## 2 高齢者世帯の経済状況

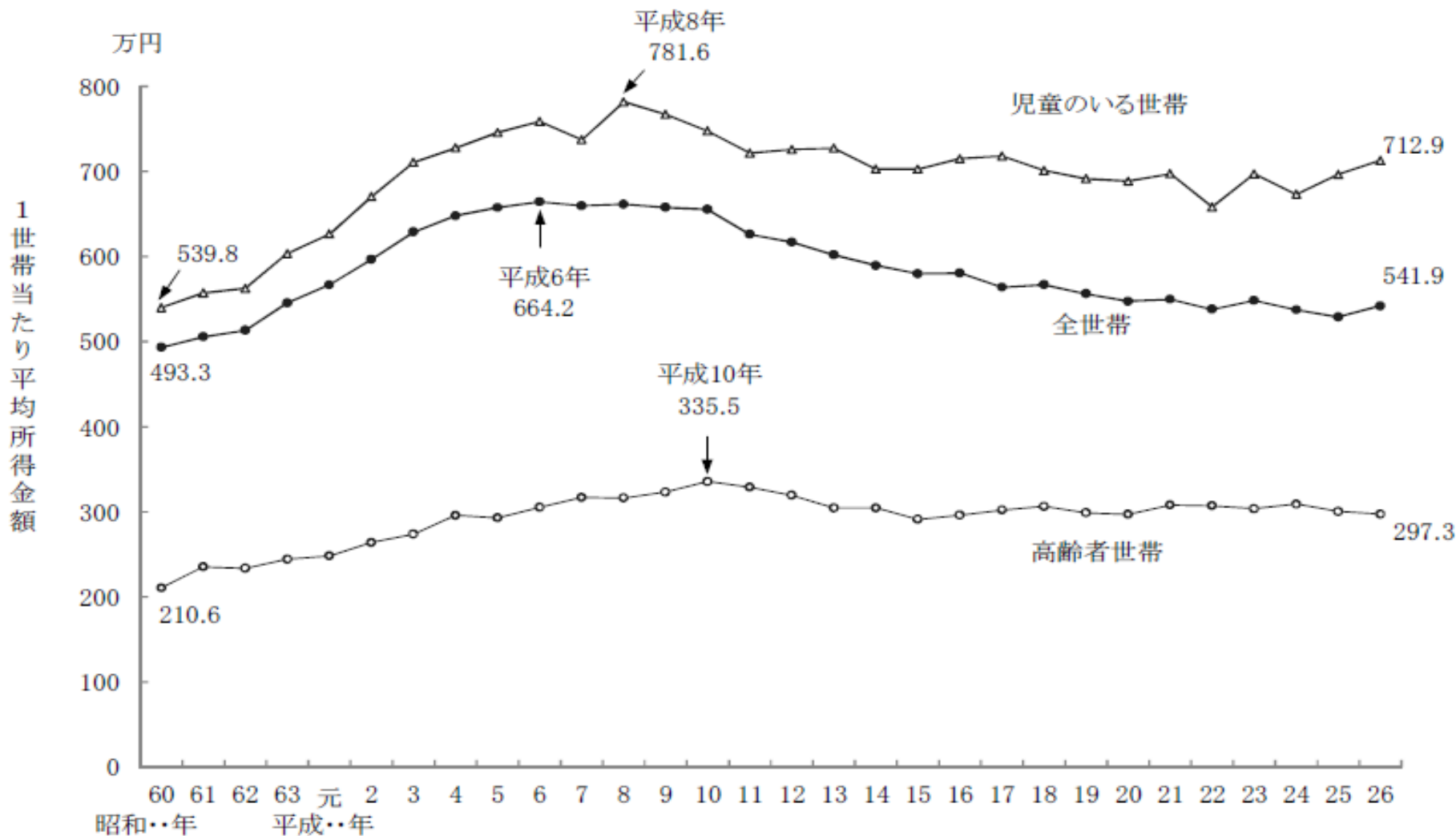
## 各種世帯の1世帯当たり平均所得金額の年間推移

世帯の種類 対前年増加率	平成 17年	18	19	20	21	22	23	24	25	26
全 世 帯 (万円)	563.8	566.8	556.2	547.5	549.6	538.0	548.2	537.2	528.9	541.9
対前年増加率 (%)	△2.9	0.5	△1.9	△1.6	0.4	△2.1	1.9	△2.0	△1.5	2.5
高 齢 者 世 帯 (万円)	301.9	306.3	298.9	297.0	307.9	307.2	303.6	309.1	300.5	297.3
対前年増加率 (%)	2.0	1.5	△2.4	△0.6	3.7	△0.2	△1.2	1.8	△2.8	△1.1
児童のいる世帯 (万円)	718.0	701.2	691.4	688.5	697.3	658.1	697.0	673.2	696.3	712.9
対前年増加率 (%)	0.4	△2.3	△1.4	△0.4	1.3	△5.6	5.9	△3.4	3.4	2.4

注：1)平成22年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。

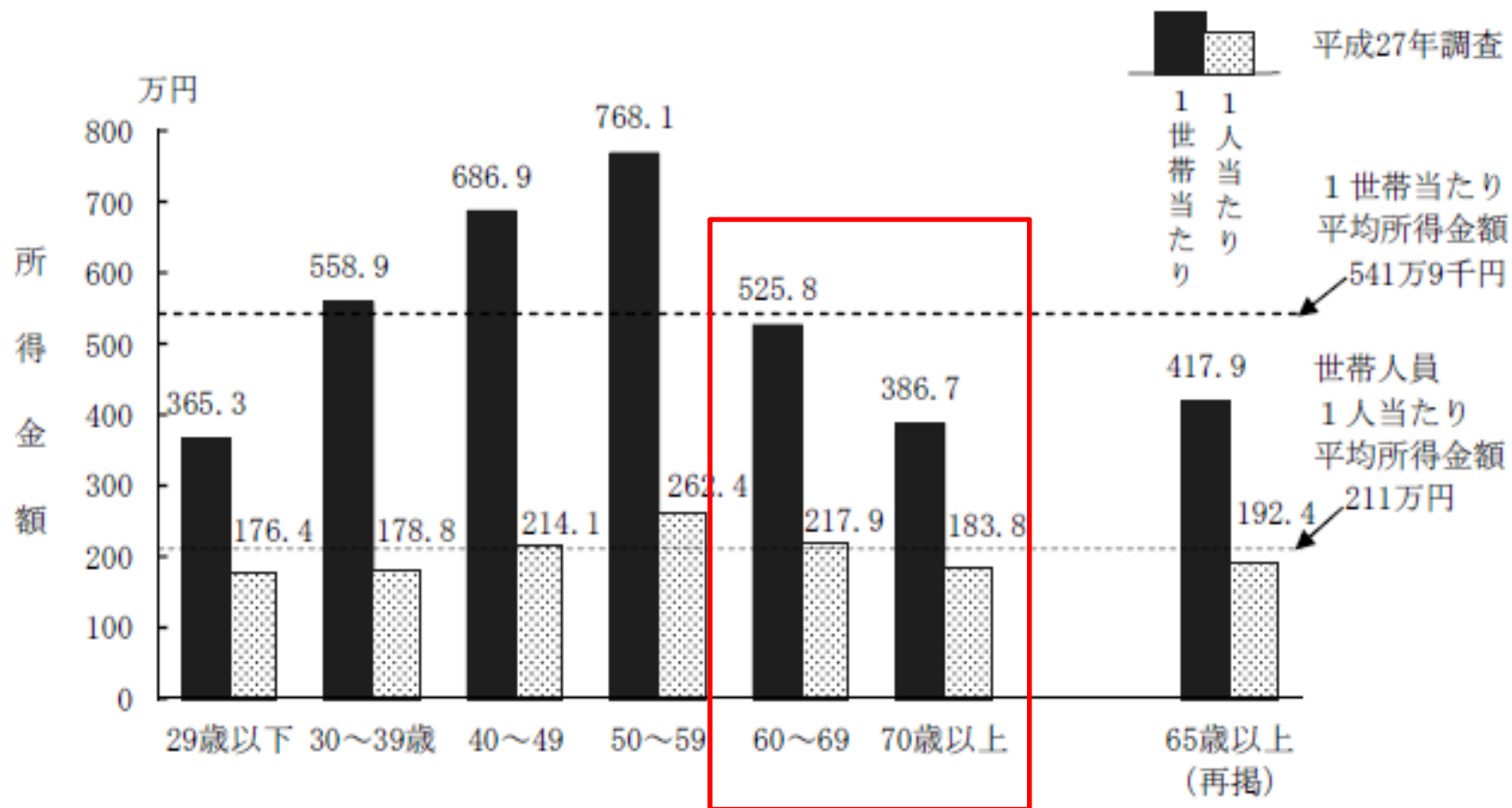
2)平成23年の数値は、福島県を除いたものである。

# 各種世帯の1世帯当たり平均所得金額の年次推移



- 注：1) 平成6年の数値は、兵庫県を除いたものである。  
 2) 平成22年の数値は、岩手県、宮城県及び福島県を除いたものである。  
 3) 平成23年の数値は、福島県を除いたものである。

## 世帯主の年齢階級別にみた1世帯当たり 世帯人員1人あたり平均所得額



## 各種世帯の所得の種類別1世帯当たり平均所得金額

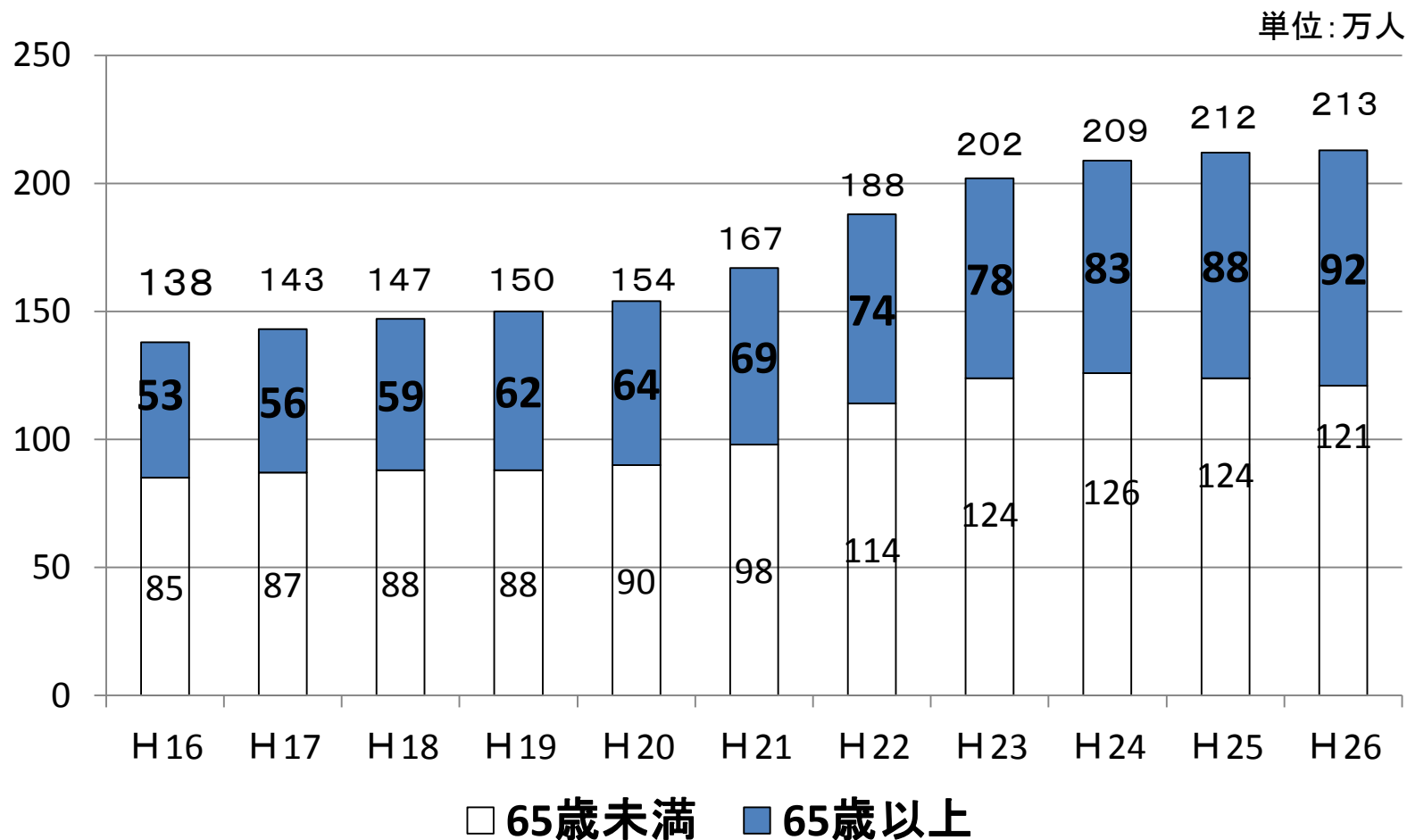
平成27年調査

世帯の種類	総所得	稼働所得	公的年金・ 恩 給	財産所得	年金以外の 社会保障 給 付 金	仕 送 り・ 企業年金・ 個人年金・ その他の所得
	1 世帯当たり平均所得金額（単位：万円）					
全 世 帯	541.9	403.8	106.1	12.9	6.9	12.1
高 齢 者 世 帯	297.3	60.2	200.6	15.3	4.5	16.6
	1 世帯当たり平均所得金額の構成割合（単位：%）					
全 世 帯	100.0	74.5	19.6	2.4	1.3	2.2
高 齢 者 世 帯	100.0	20.3	67.5	5.2	1.5	5.6

厚生労働省「平成27年 国民生活基礎調査の概要」より作成

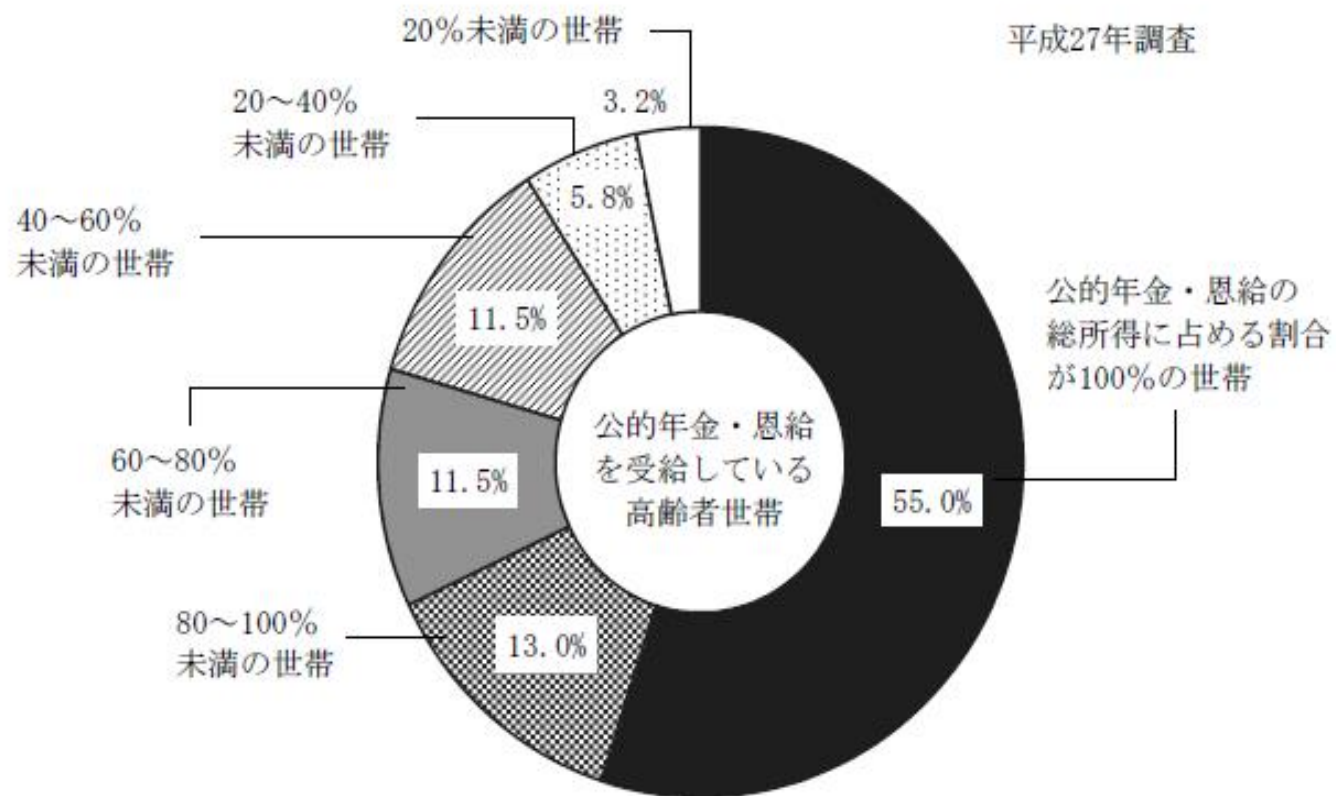


# 生活保護受給者の年次推移

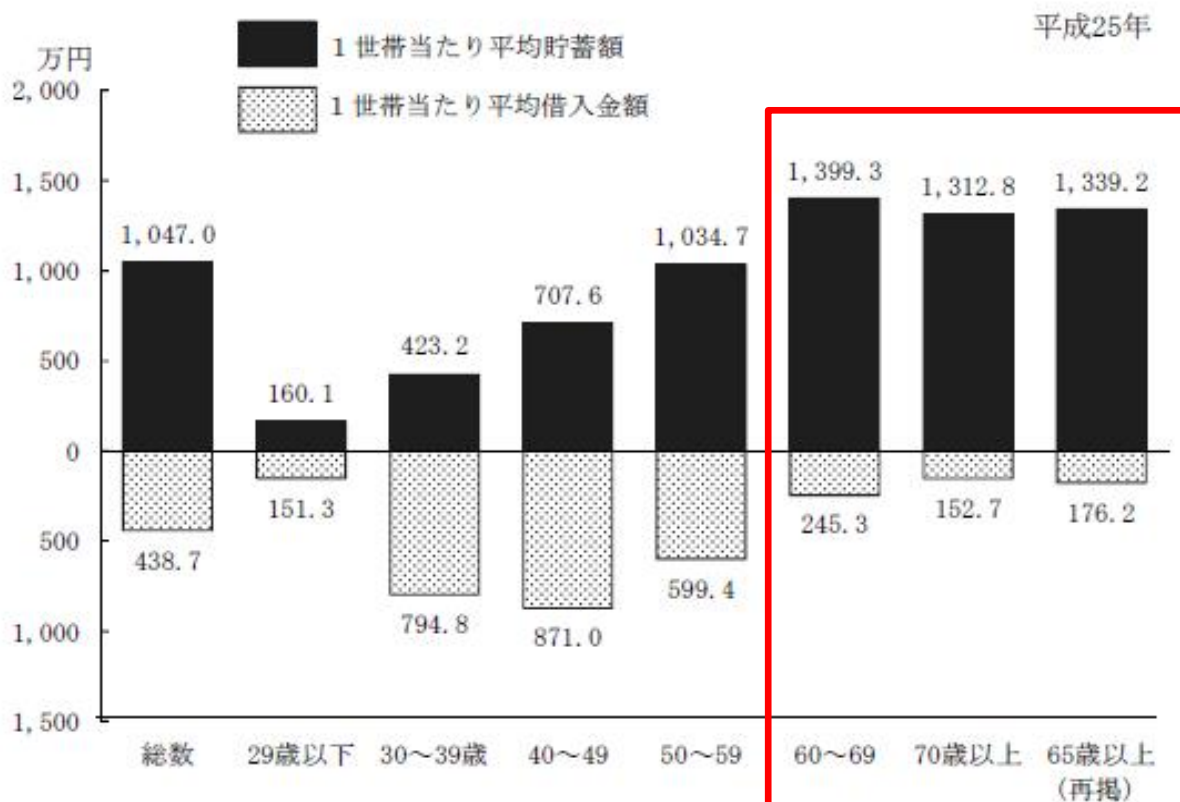


内閣府「平成28年度版高齢社会白書(全体版)」より作成

## 公的年金・恩給を受給している高齢者世帯における 公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合



## 世帯主の年齢別1世帯当たり平均貯蓄額・平均借入額



- 注：1) 「1世帯当たり平均貯蓄額」には、不詳及び貯蓄あり額不詳の世帯は含まない。  
 2) 「1世帯当たり平均借入金額」には、不詳及び借入金あり額不詳の世帯は含まない。  
 3) 年齢階級の「総数」には、年齢不詳を含む。

## 世帯主の年代別貯蓄の推移

(単位：%)

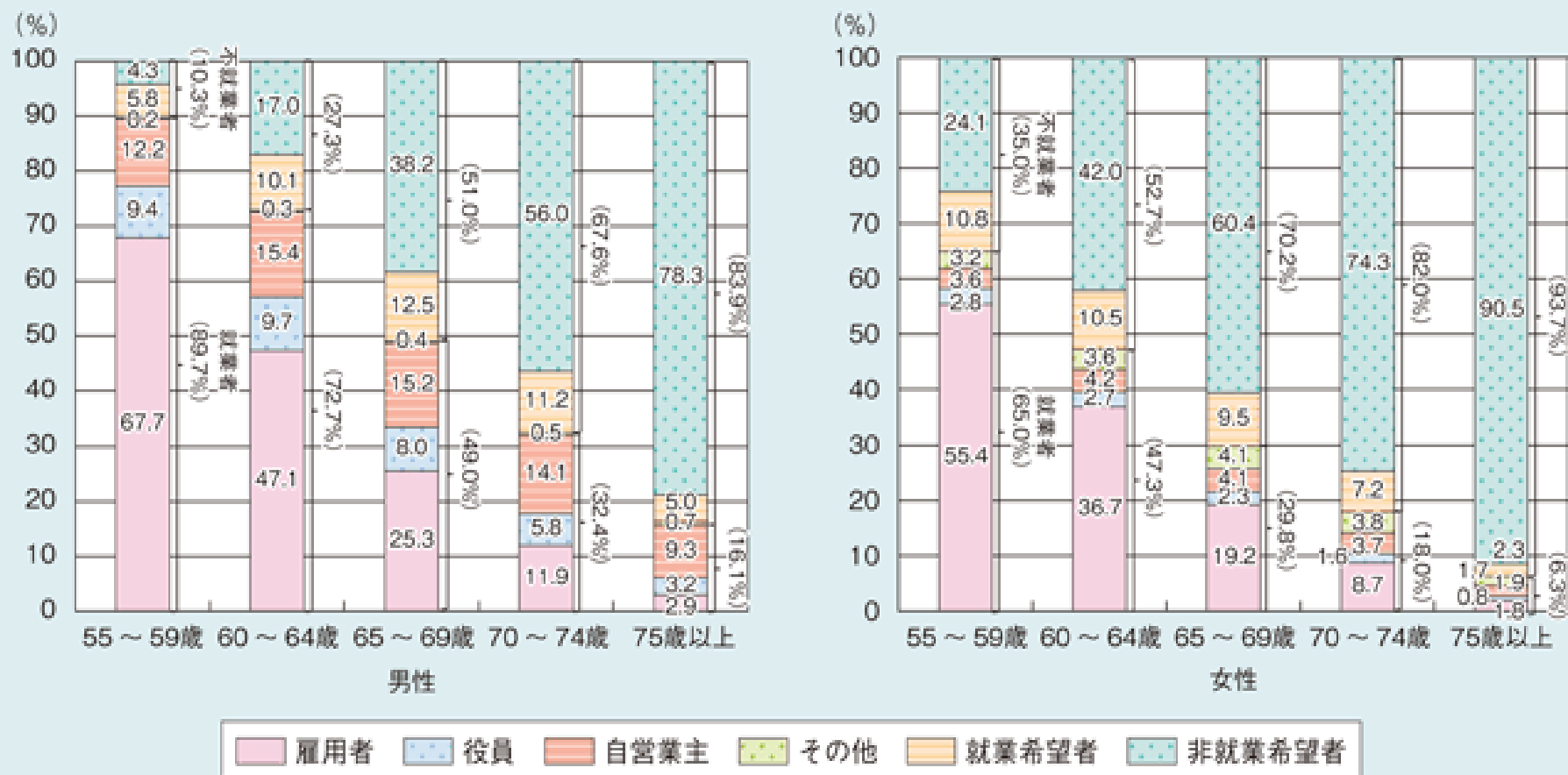
平成25年

世帯主の年齢階級	総数	貯蓄が増えた	変わらない	貯蓄が減った	減額理由（複数回答）				
					日常生活費への支出	土地・住宅の購入費	入学金、結婚費用、旅行等の一時的な支出	株式等の評価額の減少	その他
					総数	100.0	11.3	34.3	41.3 (100.0)
29歳以下	100.0	24.0	43.1	27.1 (100.0)	(74.6)	(10.3)	(36.2)	(0.5)	(25.7)
30～39歳	100.0	21.3	36.5	35.4 (100.0)	(69.1)	(15.2)	(27.3)	(2.0)	(27.0)
40～49	100.0	14.9	37.2	38.5 (100.0)	(69.6)	(8.8)	(37.6)	(2.9)	(26.7)
50～59	100.0	12.3	34.2	41.2 (100.0)	(65.9)	(8.8)	(36.3)	(3.5)	(29.9)
60～69	100.0	8.7	30.8	46.2 (100.0)	(74.7)	(8.2)	(23.2)	(7.8)	(29.9)
70歳以上	100.0	5.4	33.7	42.9 (100.0)	(73.0)	(6.2)	(19.4)	(7.3)	(27.6)
(再掲)65歳以上	100.0	6.1	32.8	43.9 (100.0)	(73.2)	(6.6)	(21.0)	(7.8)	(28.1)

注：1) 「総数」には、増減状況不詳を含む。

2) 年齢階級の「総数」には、年齢不詳を含む。

# 高齢者の就業・不就業状況



資料：総務省「就業構造基本調査」(平成24年)

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用  
出典はH24総務省「就業構造基本調査」

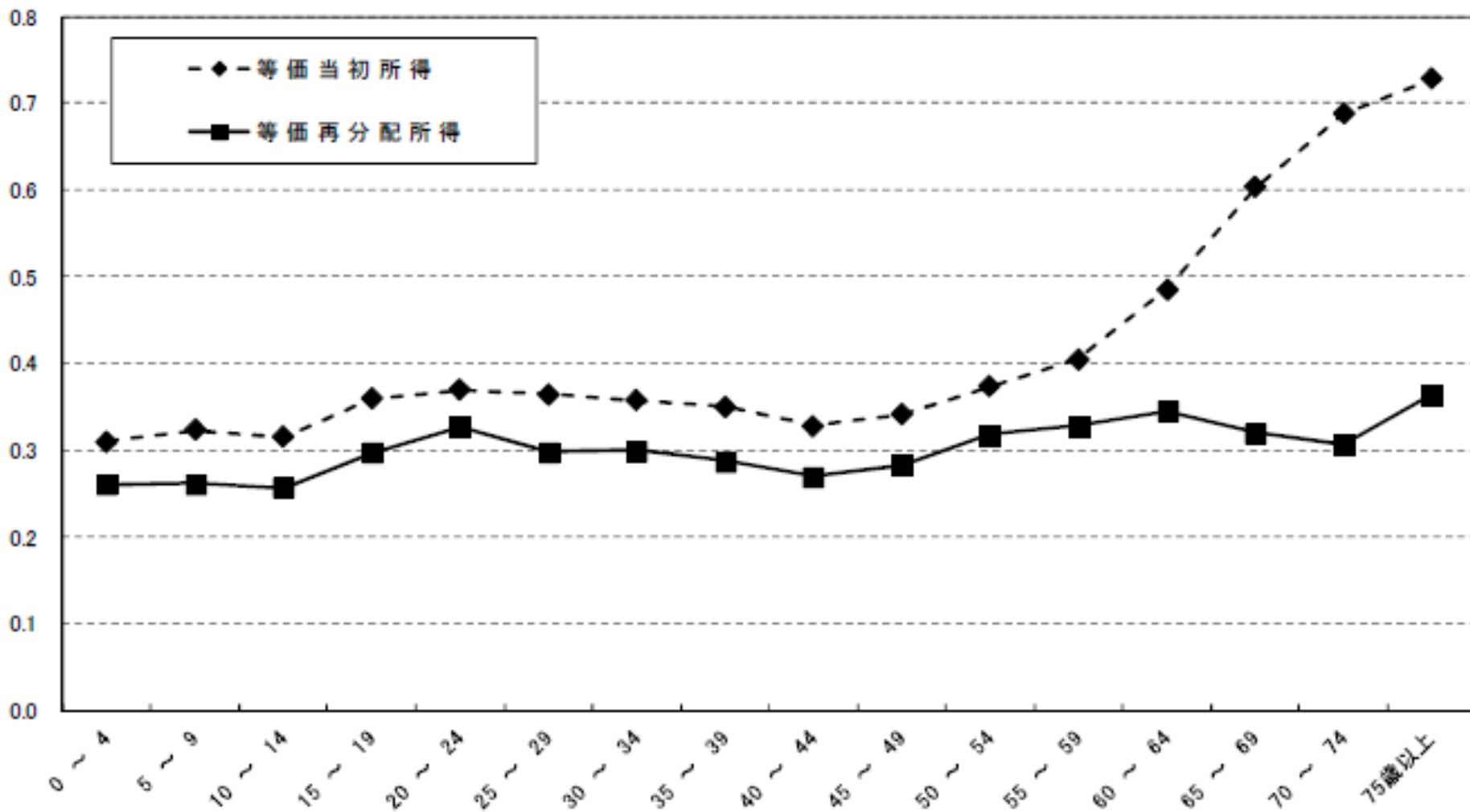
## 成人の年齢階級別ジニ係数の推移

	H14	H17	H20	H23
20～24	0.3147	0.3177	0.3118	0.3274
25～29	0.2993	0.3183	0.2949	0.2974
30～34	0.2974	0.3046	0.2732	0.2998
35～39	0.3007	0.2755	0.2635	0.2877
40～44	0.2832	0.286	0.3051	0.2691
45～49	0.2898	0.2905	0.3053	0.2824
50～54	0.3068	0.311	0.2935	0.3176
55～59	0.3266	0.336	0.3205	0.3277
60～64	0.3522	0.3451	0.3409	0.345
65～69	0.3396	0.3309	0.3239	0.3194
70～74	0.3452	0.3488	0.3223	0.3072
75歳以上	0.3751	0.3697	0.3813	0.3638

※等価再分配所得

H27 内閣府「高齢社会白書」より 厚生労働省「所得再分配調査」から計算

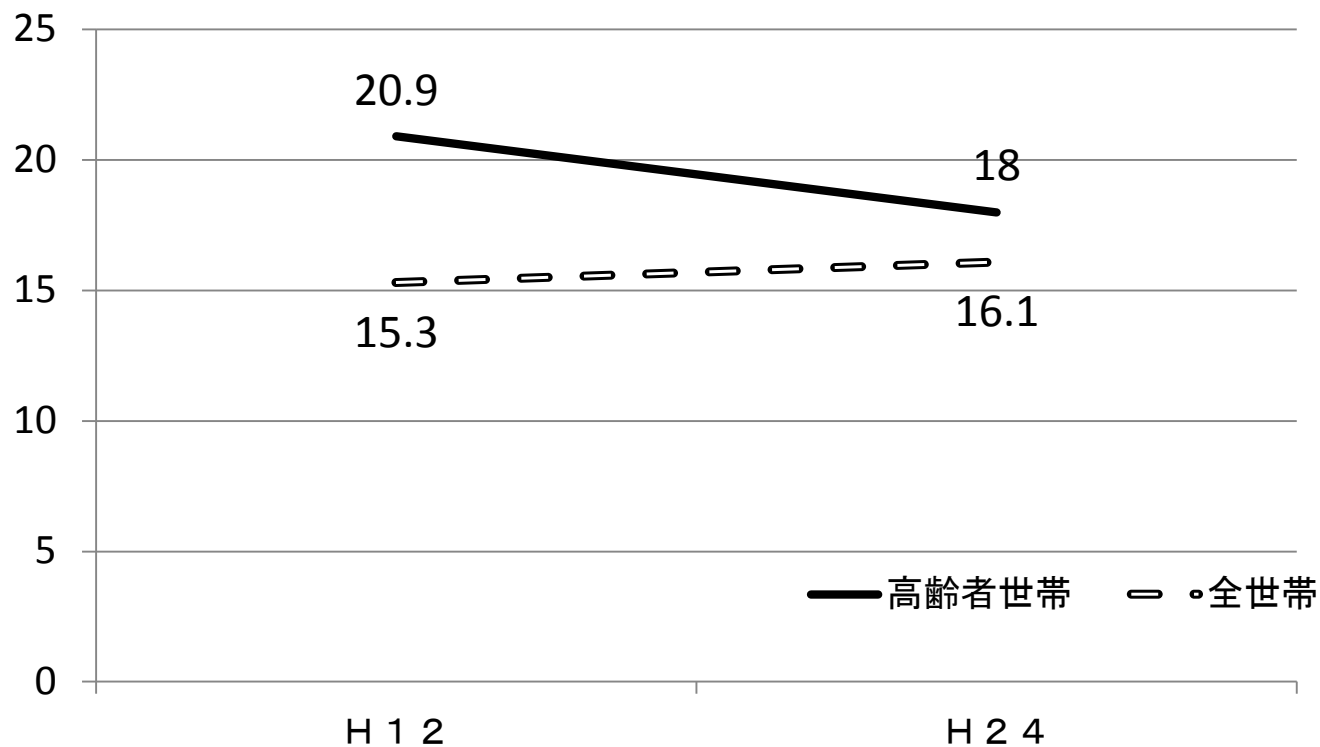
## <参考> 平成23年 成人の年齢階級別ジニ係数（当初所得・再分配所得）



「平成23年 所得再分配調査報告書」(厚生労働省)

## 全世帯・高齢者世帯の相対的貧困率の推移

単位：％

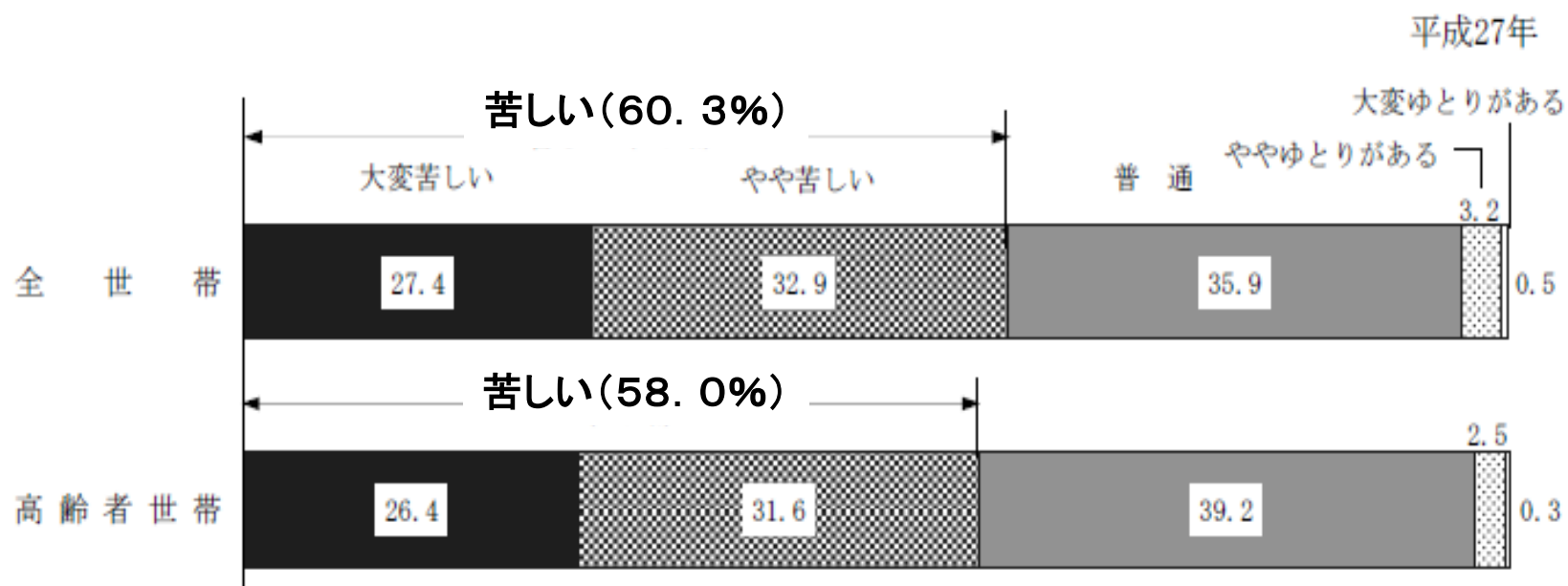


H27 内閣府・総務省・厚労省  
「相対的貧困率等に関する調査分析結果について」より  
国民生活基礎調査に基づいた計算



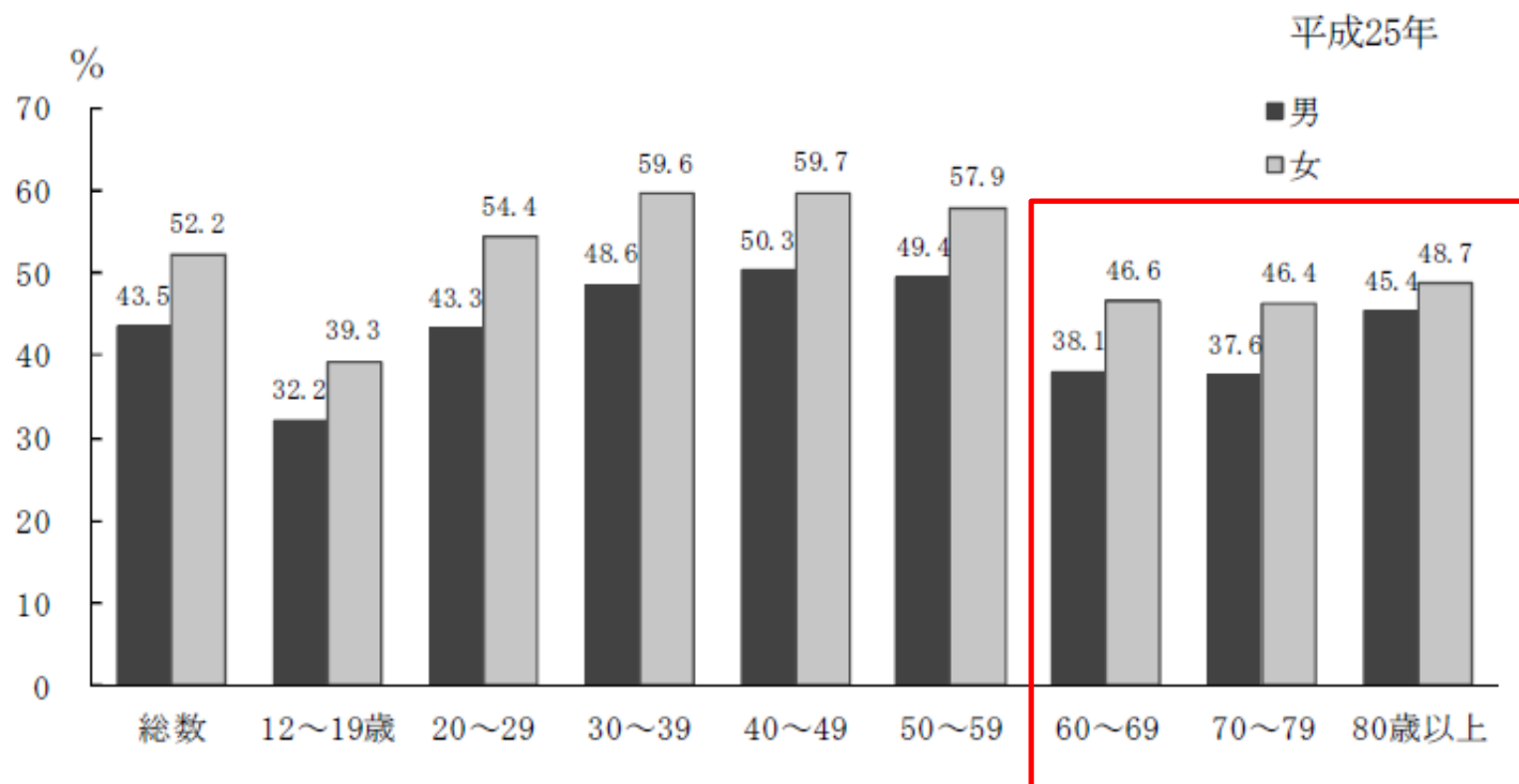
# 3 生活意識と健康

## 生活のゆとり／苦しさの意識

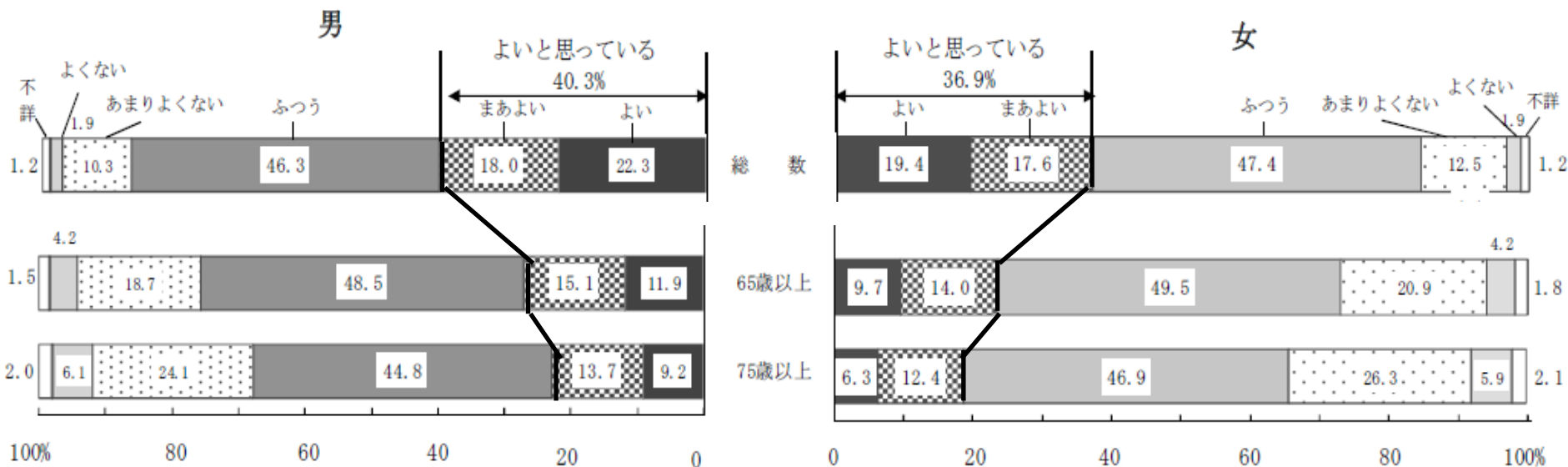


参考：平成17年調査における高齢者世帯の「苦しい」は54.7%

## 性・年齢階級別にみた悩みやストレスがある者の割合

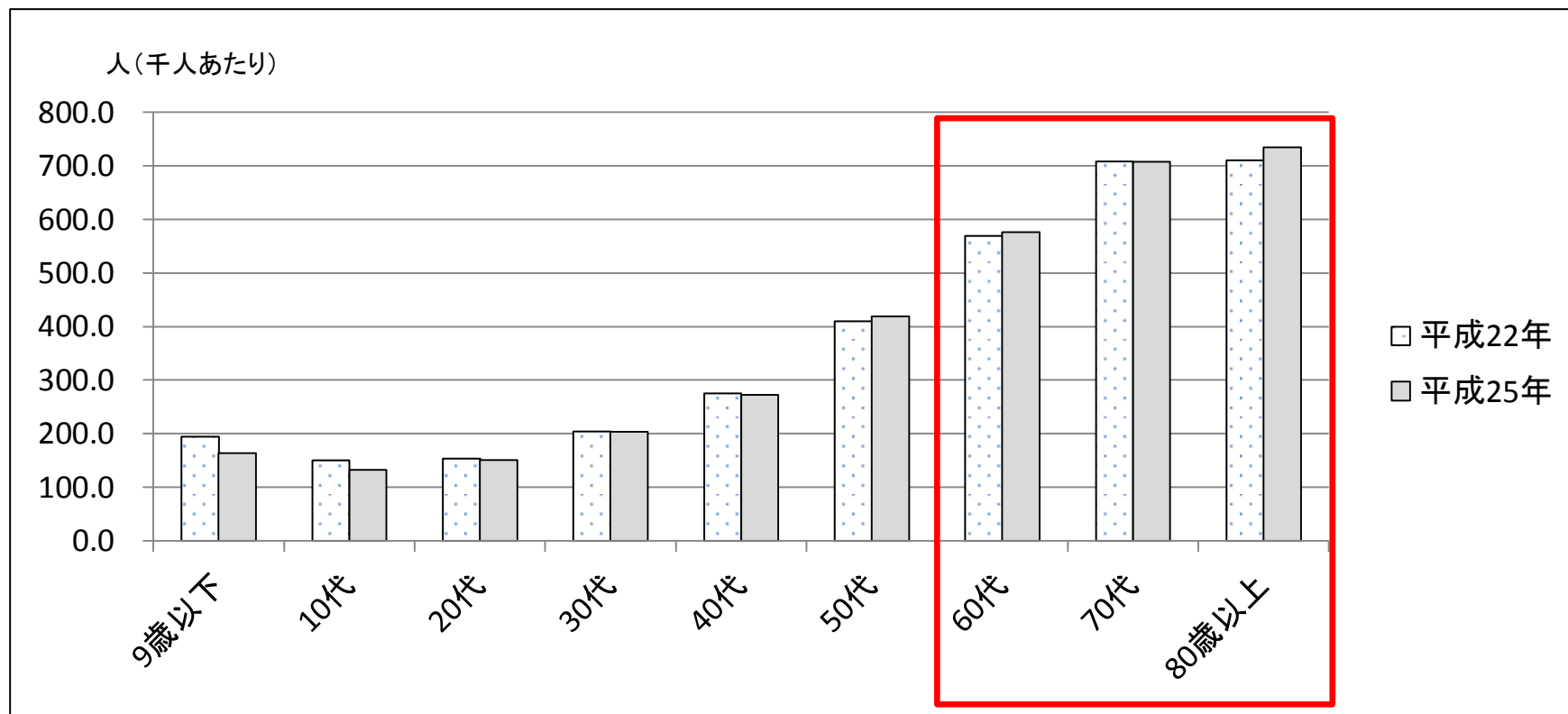


# 性・年齢別にみた健康意識の構成割合



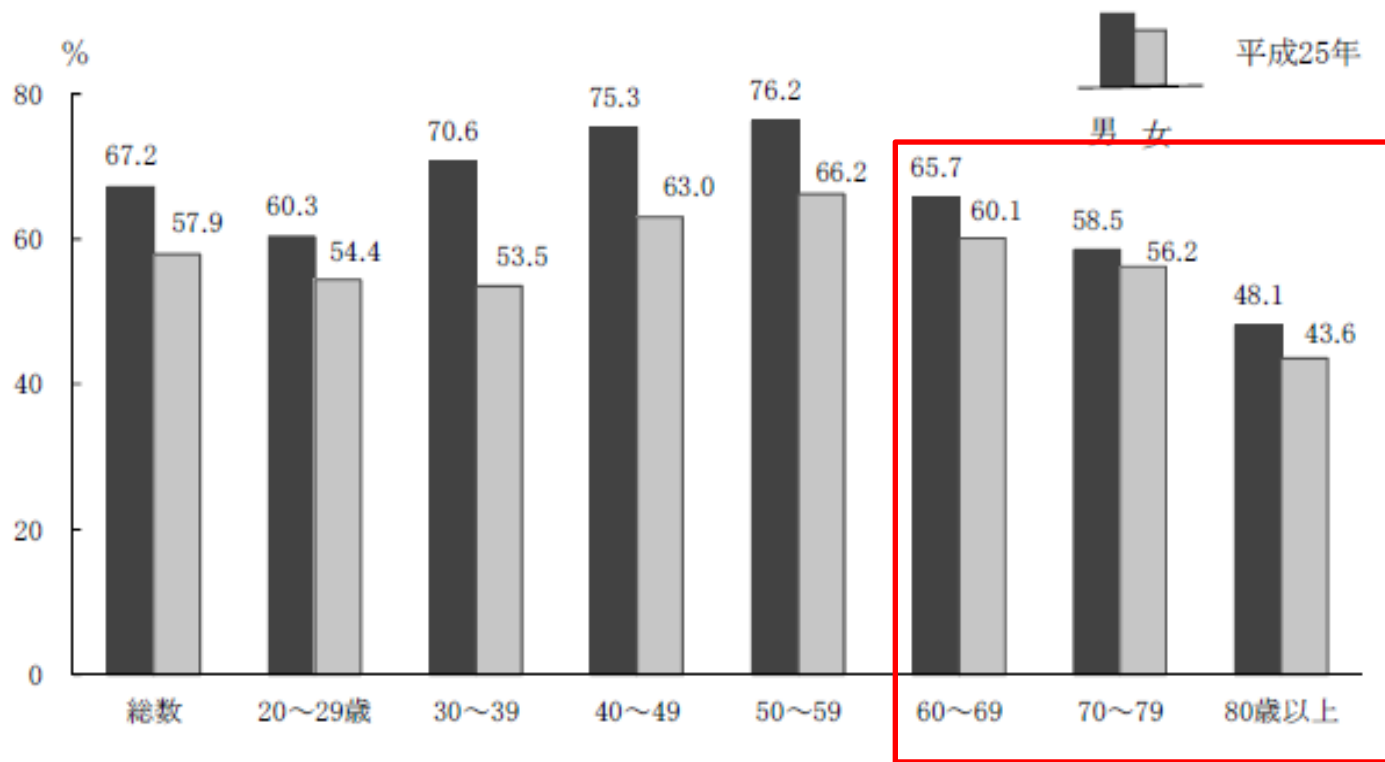
厚生労働省「平成25年 国民生活基礎調査の概要」

## 年齢階級別 人口千人当たりの通院者率



	総数	9歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上
平成22年	370.0	194.3	150.7	153.3	203.7	274.8	409.5	569.2	707.6	710.0
平成25年	378.3	163.9	133.0	150.4	204.1	272.7	418.8	576.6	707.5	734.1

## 性・年齢階級別にみた検診や人間ドックを受けた者の割合



注：入院者は含まない。

# 飲酒の状況

表 17 性・年齢階級別にみた飲酒の状況別構成割合（20歳以上）

（単位：％）

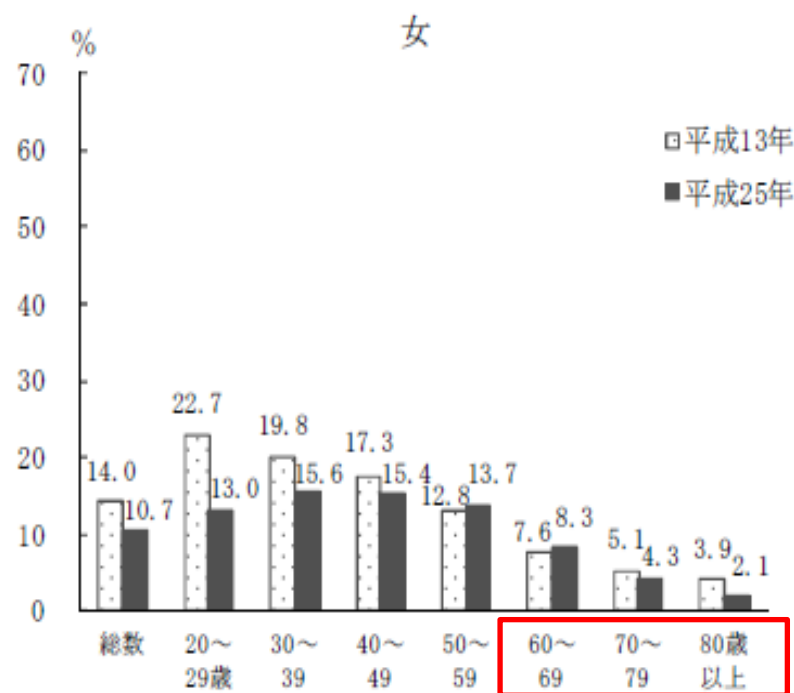
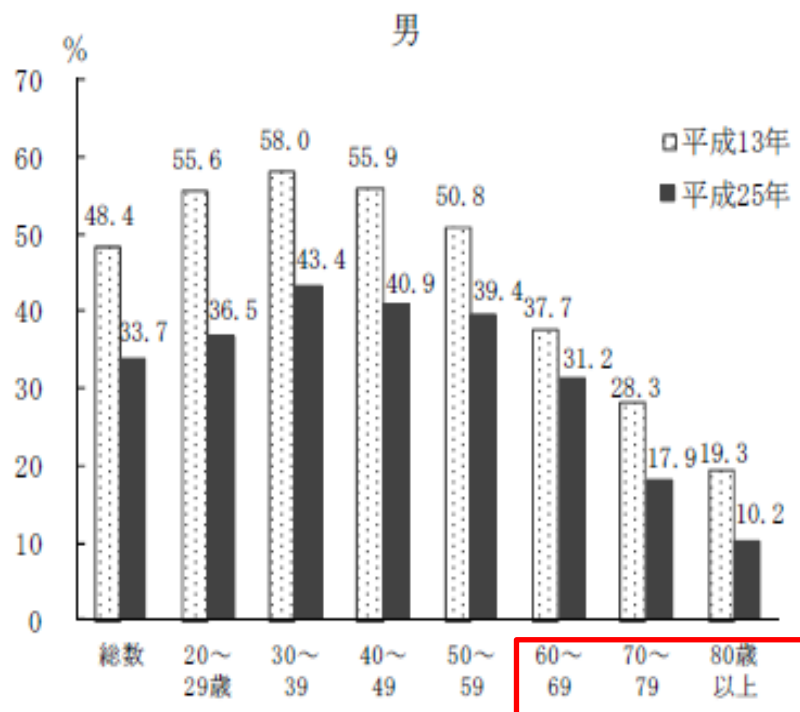
平成25年

性 年齢階級	総数	飲酒 している	飲酒している					飲酒して いない
			毎日	週5～6日	週3～4日	週1～2日	月1～3日	
男	100.0	59.1	27.6	8.0	8.1	9.1	6.3	39.8
20～29歳	100.0	46.7	5.4	3.7	7.3	15.4	14.9	52.1
30～39	100.0	57.4	19.6	7.6	9.2	12.4	8.6	41.6
40～49	100.0	62.9	28.5	8.6	9.5	10.1	6.2	36.2
50～59	100.0	68.1	36.2	10.3	9.0	8.2	4.4	31.0
60～69	100.0	65.0	37.7	9.8	7.4	6.3	3.8	34.1
70～79	100.0	55.5	31.6	7.8	6.8	5.7	3.6	42.8
80歳以上	100.0	39.9	23.6	4.8	4.6	4.0	2.9	57.7
女	100.0	28.9	7.3	3.3	4.6	7.1	6.6	69.9
20～29歳	100.0	34.9	1.8	1.7	3.9	11.6	15.9	64.2
30～39	100.0	34.7	7.5	3.5	5.2	9.5	9.0	64.7
40～49	100.0	40.1	11.6	5.0	6.3	9.8	7.4	59.3
50～59	100.0	35.4	10.8	5.1	5.9	7.6	6.0	64.1
60～69	100.0	26.1	7.9	3.6	4.5	5.4	4.7	72.8
70～79	100.0	16.5	4.5	1.9	3.3	3.5	3.3	81.3
80歳以上	100.0	8.5	2.6	0.9	1.4	1.8	1.8	88.6

注：1）入院者は含まない。

2）「総数」には、飲酒の状況不詳を含む。

# 喫煙者の年次推移



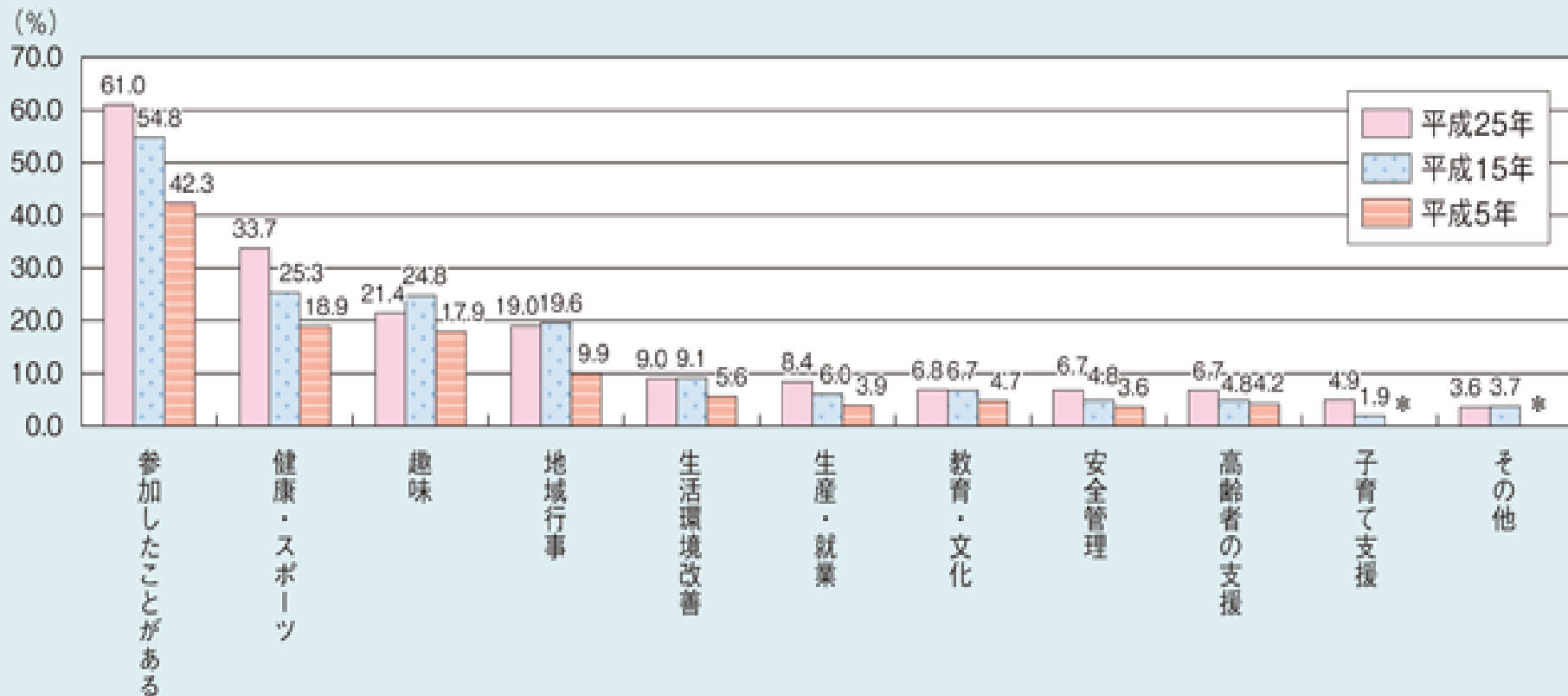
注：入院者は含まない。



# 4 高齢者の社会参加

内閣府「高齢社会白書」より

## 高齢者のグループ活動への参加状況



資料：内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成25年)

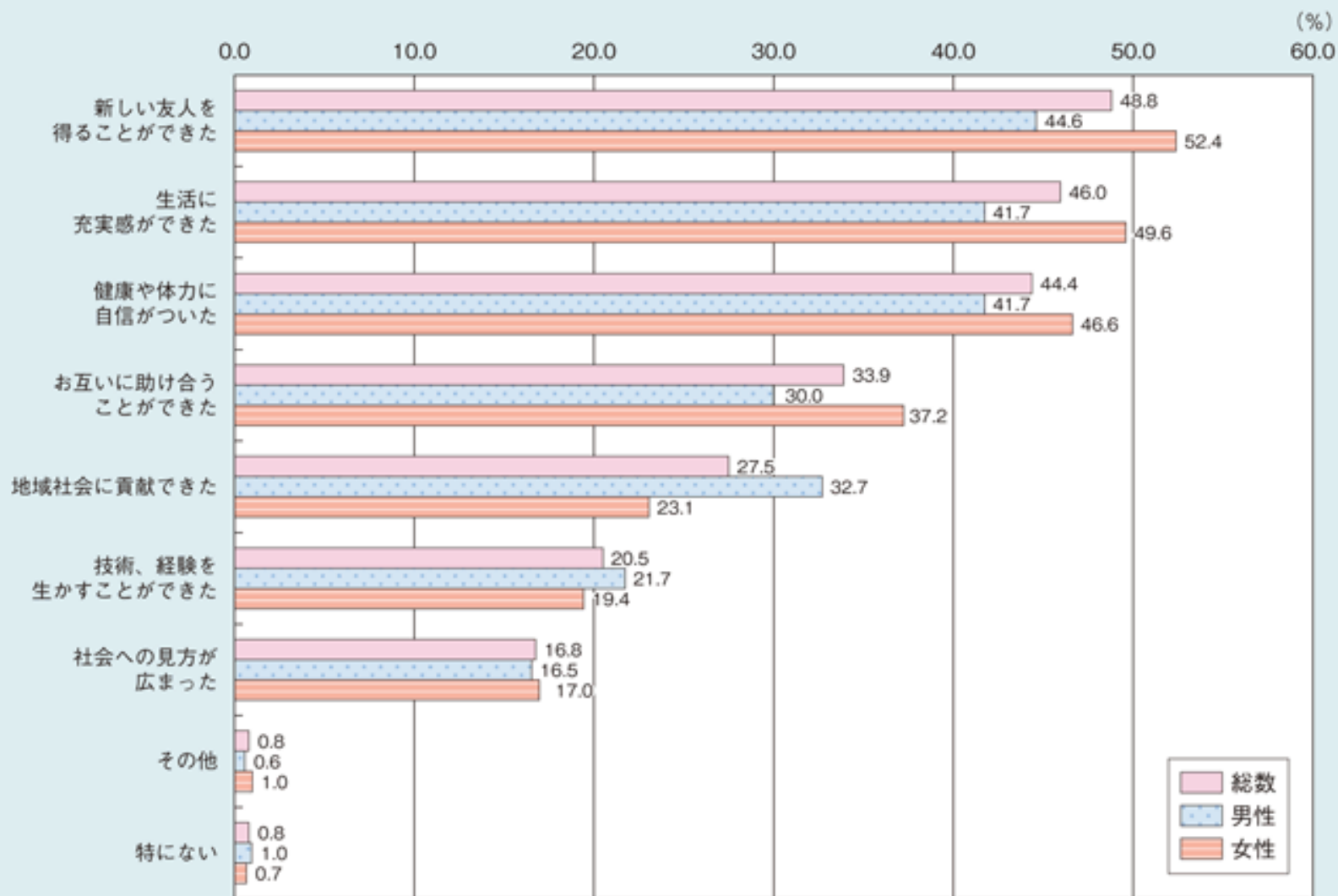
(注1) 調査対象は、全国の60歳以上の男女

(注2) \*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用

出典はH25内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」 34

## 高齢者のグループ活動参加による効果(複数回答)

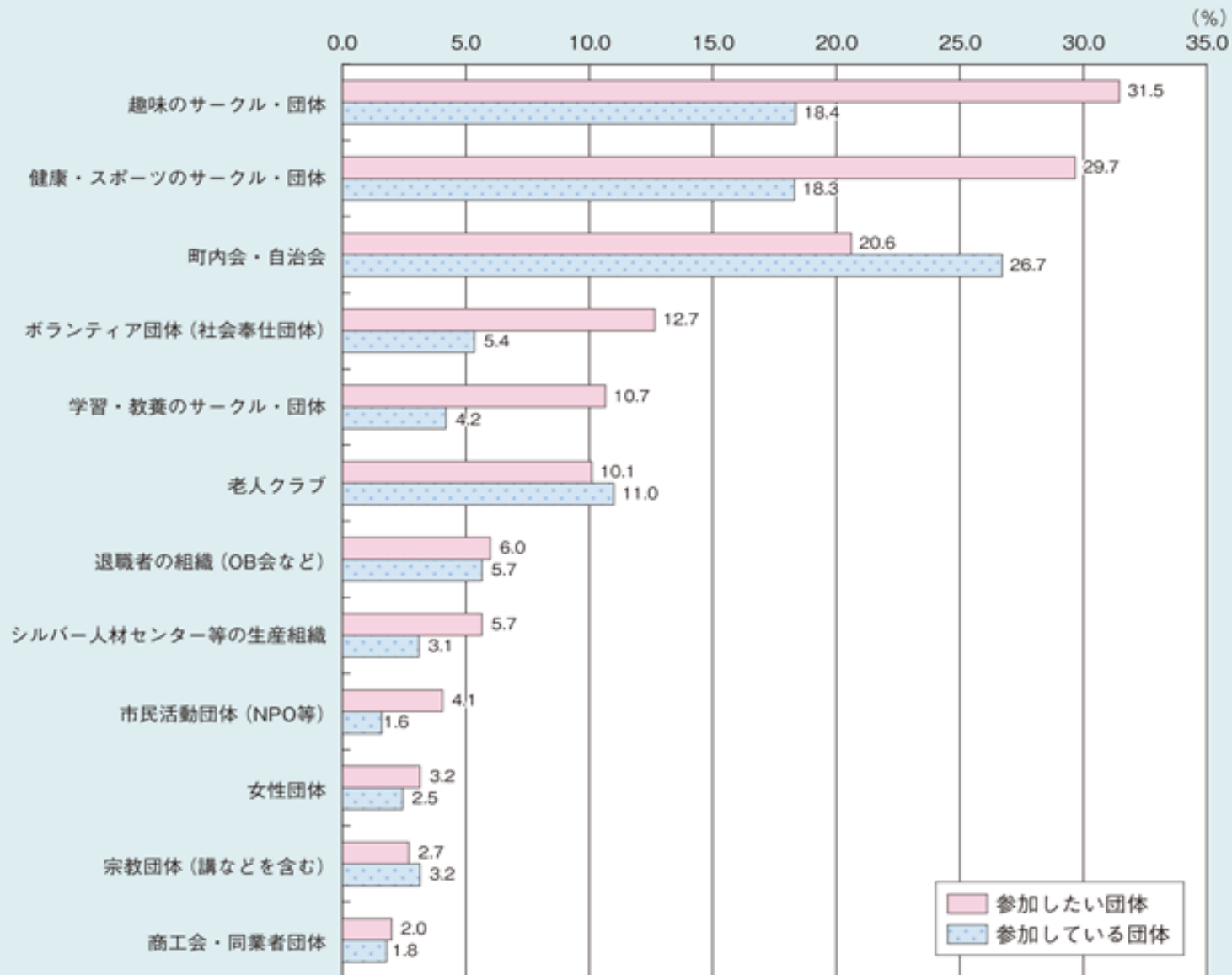


資料：内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成25年)

(注) 調査対象は、全国の60歳以上の男女

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用  
 出典はH25内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」

## 参加したい団体と参加している団体(複数回答)



資料：内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」(平成25年)

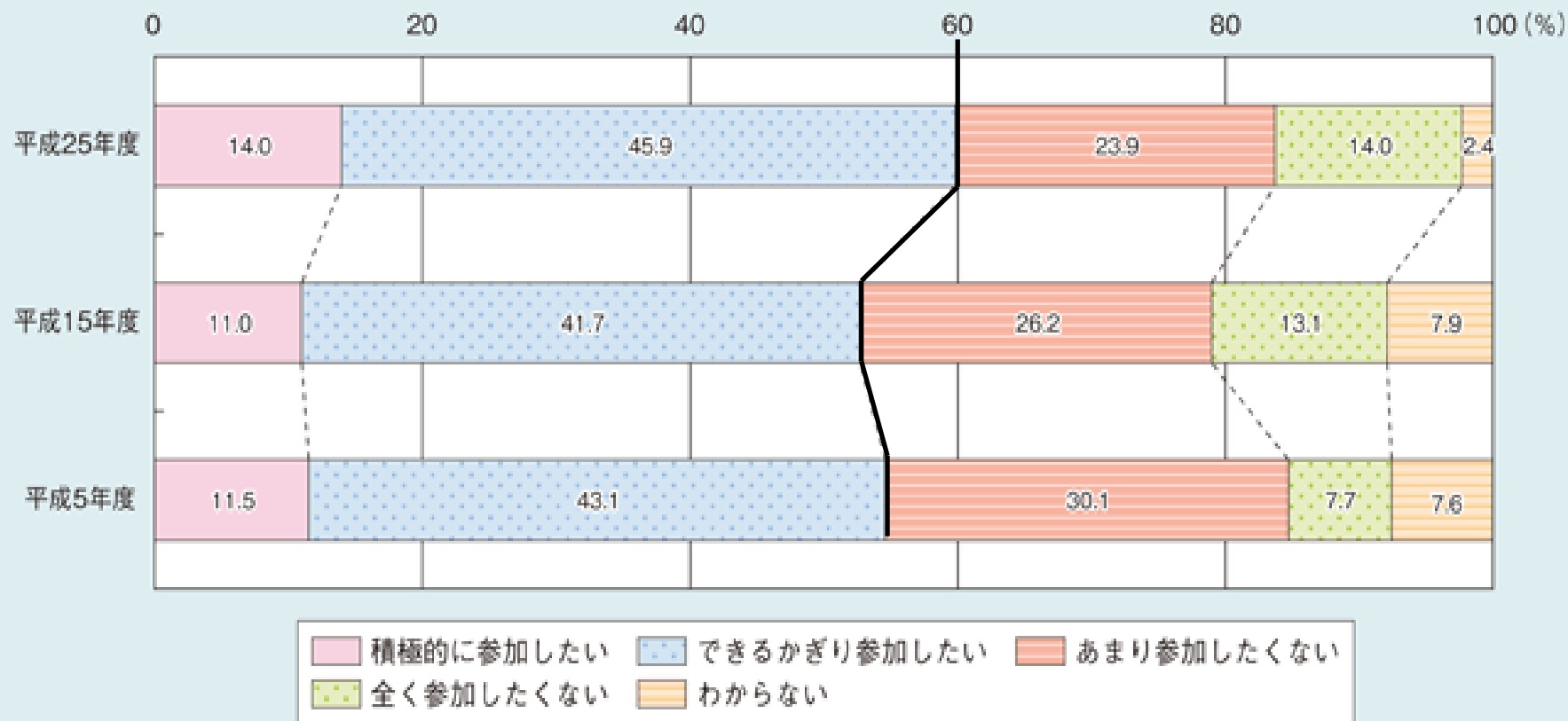
(注1) 調査対象は、全国の60歳以上の男女

(注2) 「その他」や「参加したくない」などの回答を除く

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用

出典はH25内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」

## 若い世代との交流の機会の参加意向

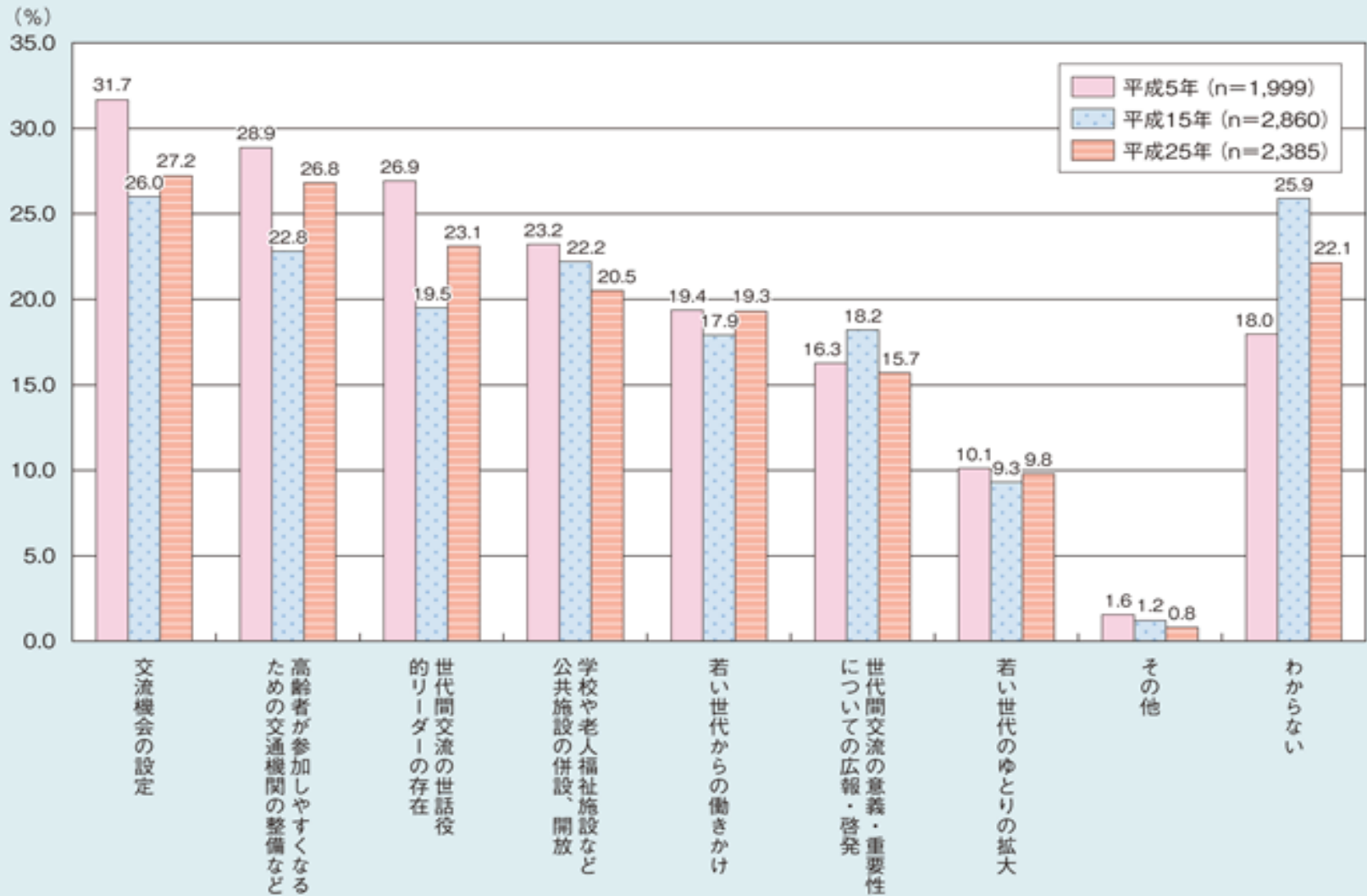


資料：内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」（平成25年）

（注）調査対象は、全国の60歳以上の男女

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用  
 出典はH25内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」

# 高齢者の世代間交流を促進するために必要なこと



資料：内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」（平成25年）  
 (注1) 調査対象は、全国の60歳以上の男女

図表は、H27内閣府「高齢社会白書」より引用  
 出典はH25内閣府「高齢者の地域社会への参加に関する意識調査」